

アルプス公園・まきば山荘跡地にオートキャンプ場の整備を求める署名

～松本をアウトドアの聖地にしよう！～

【趣旨】

アルプス公園は、「自然を生かしたこども園」として親子連れに愛され、市内外から多くの人を呼ぶ岳都松本の誇りともいえる都市公園です。その西斜面の一角に位置するまきば山荘跡地は、松本平と北アルプスが一望できる最高のロケーションでありながら、施設取り壊しの後、活用されていません。現在、放置され荒れ地となった駐車場を、キャンプ場として有効活用すれば、誘客の目玉となり、同公園、さらには、松本市の新たな魅力となるのではと考えます。

市民が身近なところでアウトドアを楽しむことができる松本を、誇れる場所として創造し発信する。アウトドア志向の人を松本に呼び込み、移住者を増やすことにつながります。松本の宝である自然環境を守りながら観光資源として活用し、経済を活性化させることができると期待します。

私たちは、松本市のアウトドアフィールドは世界に誇れる資源だと捉えています。“アウトドア”は一過性のブームではなく、アフターコロナの「稼ぐ力」として注目しています。コロナ禍を乗り越え日常が戻った時、市内関連施設が連携し、イベントを開催するなど、「アウトドアの聖地」の魅力を多くの人に発信していきたいと思えます。

松本をアウトドアの聖地にしよう！松本に賑わいを取り戻そう！署名にご協力をお願い致します。

【提案】

1. 街中に近いキャンプ場で手軽に野営を楽しむことができる施設の整備
2. 現代の子ども達の「生きる力」を育む自然体験活動の拠点としての活用
3. アウトドア関連施設は、万が一の災害時に役立つテントを保管し、避難訓練に対応
4. 市内キャンプ場等関連施設が連携し、「アウトドアの聖地」としての魅力を発信
5. 整備については、できる限り自然環境に配慮することを要望

2021年7月

<発起人>代表：鈴木雷太（Japan Alps Cycling Project 代表）、飯沼雅樹（畜産農家）、犬飼健（歯科医師/信州嵐代代表）、小杉敬（㈱ゼインアーツ代表）、住吉久典（AIJ/深志商事(同)代表/ジャパンネイチャークラブ）、中島万里（会社員）、林幸一（㈱ランドサービス代表）、福澤崇浩（㈱三代澤酒店取締役/開智小学校 PTA 会長）、藤原隆充（藤原印刷㈱専務取締役）、山田忠幸（会社員、元丸ノ内中学 PTA 会長）、和久井悟（学習塾代表、ミュージシャン）

私は趣旨に賛同し署名します

氏名	住所

(この署名は松本市議会に提出します)

署名取扱団体又は代表者

連絡先 松本アウトドアプロジェクト 〒390-0811 長野県松本市中央 2-3-20 トドリキビル1階
FAX: 0263-38-0069 Email: matsumoto.op@gmail.com

